



今年度の「第40回卒業式」は来る3月14日(土)に挙行させていただきます。巣立つ生徒は105名。残り少ない中学校生活を家庭、地域への「感謝」の気持ちをもって過ごしてくれればと願っています。【石部中学校 77-3781】

まもなく巣立つ105名 「自信」をもって歩もう！

学校長

今年度もあと1か月余りとなり、1年生、2年生も来月上旬には学年末テストを迎える時期となりました。卒業する3年生は3月10日と11日の公立高校一般入試で、ひととおりの試験を終え、14日の卒業式を迎えることとなります。(合格発表は17日)卒業生は、3年間、学舎としてきた石部中学校を巣立つ日まで、すでに秒読みの段階となってきました。一時間、一日を本当に大切にしてお過ごしてくれることを強く願っています。

さて、日頃の学習面で「家庭学習を充実させること」に力を入れている本校ですが、今のところ結果はかんばしくありません。アンケートは「学習塾を除いた時間」とし、純粋に家庭で学習している時間を尋ねているからかもしれません。そういう意味では「学習塾に行っているから」という意識が家庭学習時間を少なくしている、逆に「家で勉強していないから、学習塾に通う」とも考えられます。

いずれにしても、最も大事なものは『家で勉強できる力、習慣』をつけていくことが学力を向上させていくための最善の道ではないでしょうか。

学校では、「家庭学習の方法」や「予習の仕方」などの指導も加えながら、少しでも充実させていけるようにしたいと思っています。

「家庭学習の充実」に向けて～12月の「学校評価アンケート」より～

◇生徒に尋ねました。「最近、家での勉強(塾は除く)は、一日にどれくらいできていますか」

	ほとんど できていな い	30分 程度	1時間 程度	1時間～ 1時間半	1時間半 ～2時間	2時間 以上
1年	27	34	17	11	8	3
2年	32	38	19	4	6	1
3年	9	14	23	16	19	19

(数字は%です)

◆6月に行ったアンケートと比べると、1年生、2年生ともに「ほとんどできて

いない」人や「30分程度」の人が増えています。さすがに、3年生は時間が増えてはいるものの、「ほとんどできていない」「30分程度」が合わせて23%もいることから、やはり全校的に「家庭学習の充実」が求められます。学校では、今月も「家庭学習強化週間」(13日～19日)を設け、時間の確保と内容面の充実を目指していますが、家庭環境的にも家での学習習慣がつけにくい生徒が減らないのが現実です。この『家庭学習の弱さ』は、長年本校の課題となっていることから、来年度も引き続き「家庭学習強化」の取組を考えています。(裏面にもアンケート結果を掲載しています)

湖南省駅伝(2月1日) ～本校生が大活躍～

毎年実施されている湖南省駅伝大会に本校からも部活単位でたくさんのチームが参加し、大活躍の結果を出してくれました。男子は陸上部の優勝を筆頭に、4位と5位に入り、女子は1位のバスケットボール部、そして2位3位と、何とベスト3を独占するがんばりようでした。これも、チームを組織して参加しようという意気込みと、日頃の体力づくりの成果だと喜んでます。来年も奮って参加し、元気な湖南省づくりに一役かってくれることを期待しています。

『石中生のさわやかなあいさつで、明るい地域づくりに貢献しよう!』

「学校評価アンケート」結果

平成27年 2月後半・3月の行事予定

2月

- 24日(火) ・ 県内公立高校書類出願
- 26日(木) ・ 3年学年末テスト1日目
・ 2年『親子進路学習会』
- 27日(金) ・ 3年学年末テスト2日目

3月

- 5日(木) ・ 1,2年学年末テスト1日目
- 6日(金) ・ 1,2年学年末テスト2日目
- 10日(火) * 公立高校一般入試
- 11日(水) * 公立高校一般入試
- 12日(木) ・ 卒業生同窓会入会式
- 14日(土) ・ 第40回卒業式
- 16日(月) 振替休業日
- 24日(火) ・ 修了式



今年度も学校評価アンケートは、生徒、保護者に加えて地域の方々にも協力を願って、教職員の評価とともに集計をしました。この結果に基づき、2月23日に開催するコミュニティ・スクール推進委員会で協議していただくことと合わせ、教職員の会議も設定しながら、来年度に向けての準備を進めていく予定です。評価アンケートの中で特徴的な項目をいくつか紹介させていただきます。数字はすべて%です。

〈教職員の評価〉

- ◇あなたは、生徒や職場の人に自ら「おはよう」「さようなら」などのあいさつをしていますか。
※昨年度より「している」が少しあがりました。

している	だいたいする	時々しない	していない
85	15	0	0

- ◇あなたは、石部中学校で以前よりは「自分からあいさつをする生徒」が増えてきたと思いますか。
※教職員の思いとしては、昨年度とあまりかわっていません。

思う	だいたい思う	あまり思わない	思わない
20	47	33	0

〈生徒のアンケート〉

- ◇朝、家を出る時には「行ってきます」と家の人に声をかけていますか。

いつもか	だいたいか	あまりか	ほとんどか
けている	けている	けない	けない
67	22	8	3

※学年別にみると3年生ができている子が多いです。

- ◇朝や帰りには、地域で出会った人に自分からあいさつをしていますか。

している	だいたい	あまりし	していない
している	している	ていない	
43	45	10	2

※学年が上がるほどしている子が多いです。

〈保護者のアンケート〉

- ◇あなたのお子さんは、家庭や地域で自分からあいさつをしていると思いますか。

している	だいたい	あまりし	していない
している	している	ていない	
28	54	17	2

- ◇石部中学校の生徒は、地域で「おはよう」などのあいさつをしていると思いますか。

思う	だいたい	あまり思	思わない
思う	思う	わない	
15	40	41	4

〈地域の方のアンケート〉

- ◇石中の生徒は、地域でもよくあいさつをするようになってきたと思いますか。

思	どちらかと	どちらかとい	思わない
う	いえば思う	えば思わない	
10	47	43	0

※「石中生のあいさつ」は、まだまだ保護者や地域の方には評価が上がっていません。家庭や学校内でとどまっている傾向があります。私たち大人も、「あいさつが交わし合える環境づくり」に自らが行動していきましょう。

◎ここに掲載できなかった項目も「学年が上がるにつれて結果がよい」傾向が見られました。特に3年生になると、「将来のこと」や「人との関わり」を考え、いわゆる「社会性」が芽生えてくる時期だけに、「言われるから」ではなく「自分から」の意識、行動が備わってくるからでしょう。

今年も感謝！「ミシン学習ボランティアさん」

3学期開始の1月中旬から2月中旬までのおよそ1か月間、昨年に引き続いて、1年生家庭科のミシン学習に3名の地域の方が交替でボランティアとして来てくださり、生徒たちは、この学習でミシンを使って、自分で手提げカバンを仕上げました。

現代は、ミシンが家にある家庭も少なく、実際に使ったことのない生徒がほとんどです。でも、ミシンを正しく使って縫っていけば、だんだんとカバンが出来上がってくることで楽しくもなり、難しいところを教師やボランティアさんの助けを受けながら取り組みました。担当の教員も「大助かりでした」と、感謝、感謝の気持ちでした。本当にありがとうございました。

第40回 卒業証書授与式

3月14日(土)

午前9時～